

# 平成 30 年度 6 次産業化研修会開催要領

## 1 目的

農林漁業者による新事業の創出支援に役立てることを目的に、消費者視点に基づいた観光果樹園＋加工品開発＋カフェ運営までの幅広い経営内容を手掛ける 6 次産業化の先進的経営者から講話をいただき、取り組みの経緯や課題、改善内容等の実践事例を学ぶための研修会を開催する。

## 2 主催 宮城県

- 3 日時及び場所 平成 31 年 1 月 23 日（水） 午前 10 時 30 分から正午まで  
宮城県自治会館 301 会議室 仙台市青葉区上杉 1 丁目 2-3  
（宮城県庁行政庁舎 北側）

## 4 開催内容

### 1) 講演

「王将果樹園の取り組みと 6 次産業化による経営展開について

～地域を牽引する農業経営を目指して～

講師 株式会社やまがたさくらんぼファーム 代表取締役 矢萩 美智 氏

### 2) 6 次産業化に関する情報提供

「宮城県 6 次産業化サポートセンターについて」

宮城県 6 次産業化サポートセンター事務局

内容) 6 次産業化サポートセンター業務内容等の紹介

### 3) その他 情報提供

- 5 対象 農林漁業者、6 次産業化支援に携わる市町村職員、関係団体職員、県職員等

## ■講師紹介：王将果樹園（株式会社やまがたさくらんぼファーム）

代表取締役 矢萩 美智氏

さくらんぼを中心に西洋なし、もも等での観光果樹園を基盤とする農業法人（果樹栽培面積 6 ha）。

当初、生食用さくらんぼの商品ロス逡減のために取り組んだ加工・販売部門は、現在、ジュースやゼリー、リキュールをはじめ多種多様な商品開発を展開している。また、飲食部門では、直営のカフェでソフトクリームやフルーツソースに果実を組み合わせたパフェ等を提供し、季節メニューを取りそろえる等、加工部門とカフェ部門の統合した運営により、高収益を確保している。

「全従業員とその家族の幸せを追求すると同時に、美しい園地を守り、継承し、地域の発展に貢献すること。」を経営理念に掲げ、変形労働時間制の導入や女性従業員に配慮した施設を整備するなど、就業環境の改善を積極的に推進している。

### 【主な受賞歴】

平成 28 年度農業の未来をつくる女性活躍経営体 100 選（WAP100）

平成 29 年度やまがたふるさと食品コンクール「優秀賞」

平成 29 年度 6 次産業化アワード優良事例表彰「農林水産省食料産業局長賞」

平成 30 年度全国優良経営体表彰 6 次産業化部門「農林水産大臣賞」

